

### みずほCustomer Desk Report 2017/03/02号(As of 2017/03/01)

#### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	113.13	
TKY 9:00AM	113.10	1.0569	119.53	1.0067	1.2376	0.7642	
SYD-NY High	114.05	1.0590	120.22	1.0129	1.2405	0.7700	
SYD-NY Low	112.73	1.0514	119.28	1.0055	1.2281	0.7637	
NY 5:00 PM	113.73	1.0548	119.94	1.0092	1.2292	0.7677	
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.725/11.075		Δ25RR	0.128	Yen Call Over		
NY DOW	21,115.55	303.31	債券市場		日本2年債	-0.2470	1.6bp
NASDAQ	5,904.03	78.59			日本10年債	0.0650	0.9bp
S&P	2,395.96	32.32			米国2年債	1.2842	2.4bp
日経平均	19,393.54	274.55			米国5年債	1.9872	5.8bp
TOPIX	1,553.09	17.77			米国10年債	2.4526	6.3bp
シカゴ日経先物	19.575	380.00			独10年債	0.2820	7.4bp
ロンドンFT	7,382.90	119.46			英10年債	1.1940	4.3bp
DAX	12,067.19	232.78			豪10年債	2.8020	8.0bp
ハンセン指数	23,776.49	35.76	為替市況		USD/CNH	6.8716	0.0162
上海総合	3,246.93	5.20			ドルインデックス	101.78	0.66
USDJPY 3M Vol	11.45	0.26%	商品市況		CRB指数	191.269	0.65
USDJPY 6M Vol	10.90	0.15%			NY金	1,250.00	▲3.90
EURJPY 3M Vol	13.98	0.01%			WTI	53.83	▲0.18
EURJPY 6M Vol	12.67	0.02%			Dubai Spot	55.21	1.06

#### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
3月1日	9:30	豪 GDP(前期比/前年比)	4Q	1.1%/2.4%	0.8%/2.0%
	10:00	中 製造業PMI/非製造業PMI	2月	51.6/54.2	51.2/-
	10:45	中 Caixin製造業PMI	2月	51.7	50.8
	11:00	米 トランプ大統領議会演説	-	-	-
	17:55	独 マーケット製造業PMI-確報値	2月	56.8	57.0
	18:00	欧 マーケット製造業PMI-確報値	2月	55.4	55.5
	22:00	独 消費者物価指数・速報値(前月比/前年比)	2月	0.6%/2.2%	0.6%/2.1%
	22:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	1月	0.3%/1.7%	0.3%/1.7%
	22:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	1月	0.4%/0.2%	0.3%/0.3%
	23:45	米 マーケット製造業PMI-確報値	2月	54.2	54.5
3月2日	0:00	米 建設支出(前月比)	1月	-1.0%	0.6%
	0:00	米 ISM製造業景況指数	2月	57.7	56.2
	4:00	米 ページブック公表	-	-	-

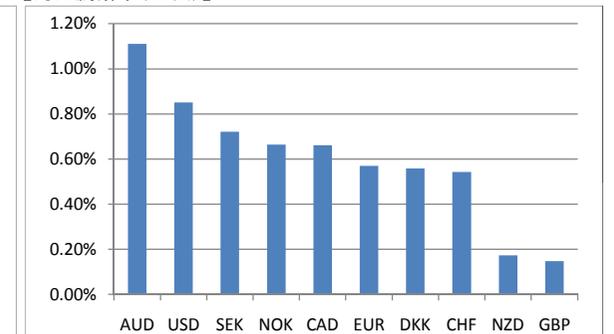
#### 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回	
3月2日	8:00	米 プレイナードFRB理事講演	-	-	
	8:50	日 対内・対外証券投資	-	-	
	9:30	豪 貿易収支	1月	A\$3,800M	A\$3,511M
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	1月	0.6%/3.2%	0.7%/1.6%
	19:00	欧 GPI予想/GPIコア(前年比)	2月	2.0%/0.9%	1.8%/0.9%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	245K	244K

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円は113.10レベルでオープン。前日海外時間にFED高官から追加発言が相次いだことを受けて米金利が上昇、日経平均株価も一時前日比200円超高となるとドル円も連れ高となり113.37まで上昇。その後トランプ大統領の議会演説に対する警戒感もありドル売りに転じると、演説中には特段目新しい材料が出なかったことで東京時間安値となる一時112.77まで下落。しかし、演説は概ね想定通りの内容であり、トランプ政策に対する期待感を剥落させるものではないとの受け止め方もありその後ドル円は反発。午前中の高値を上げ、一時113.62まで上昇。その後も底堅い推移が継続し113.45レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.45レベルでオープン。トランプ大統領議会演説が市場に与えた影響は限られたが、前日にFED高官から追加発言が続いたことを受けて3月利上げ観測が高まると、米金利が上昇。金融株を中心に米株先物が軒並み買われるとドル円もつれ高となり113.79レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0557レベルでオープン。独2月製造業PMI改定値が56.8と、約6年ぶりの高水準に上昇したが、ユーロは殆ど反応せず、1.0526レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外時間のドル円は前日のFOMCメンバーの追加発言や、トランプ大統領の議会演説が波乱なく終わったことによる安心感もあり堅調推移となり113.80レベルでNYオープン。朝方発表された米1月PCEコアデフレーター(前月比)は市場予想と一致。米1月個人所得は予想を上回った一方で米1月個人支出は市場予想を下回るまちな結果となり市場の反応は限定的。しかし、その後発表された米2月ISM製造業景況指数が予想を上回り米長期金利が上昇したことや、高く寄り付いたダウが日中最高値を更新したことでドル円は一時114.05まで上昇。しかし114円台ではドル売り意欲も強く、113円台後半まで反落。午後発表されたページブックでは「一部で賃金上昇ペースが加速」と伝わったが、市場への影響は限定的となった。その後も米株はプラス幅を拡大したことでドル円は113.70付近での底堅い推移となり、113.73レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0530レベルでNYオープン。米長期金利の上昇が一段落すると1.05台前半ではユーロ買い意欲も高く1.0570まで反発。しかし新規材料に欠く中で上値は重く、1.0548レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 橋・森谷

#### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.70-114.80	1.0480-1.0580	119.80-120.80

#### 【マーケット・インプレッション】

昨日海外市場のドル円は上昇した。東京時間に行われたトランプ米大統領の議会演説内容は真新しい材料はなかったものの、過度な警戒感が後退したこともあり、リスクセンチメントが改善。インフラ投資期待からダウ平均株価は史上最高値を更新し、米債利回りも大きく上昇したことで、ドル円は一時114円台にのせた。本日のドル円は底堅い展開を予想する。3月のFOMCを前にFRBメンバーは、タカハト派の両メンバーが利上げを支持する発言を行っており、3月の利上げ期待が大きく上昇している状況下、ドル円は上昇基調を示している。本日朝方にもハト派のプレイナードFRB理事が利上げを支持する発言を行っており、明日のイエレンFRB議長の講演を前に、本日は期待先行ムードが継続しよう。